M6-BU04 さんすう 積・商の 大きさ・
計算の きまり（分数）

なまえ

がつ　にち

かかった じかん　ふん
めやす 8ぷん

○の かず　／12

□に ＞・＜や 数を 書きましょう。（　）の ある 式は くふうして 計算しましょう。

① $53\times\frac{11}{8}$ □ 53

② $\frac{2}{9}$の 逆数
→ □

③ $65\div\frac{21}{8}$ □ 65

④ $(\frac{1}{2}+\frac{6}{7})\times14=$ □

⑤ $98\times\frac{1}{9}$ □ 98

⑥ $77\times\frac{8}{5}$ □ 77

⑦ 12の 逆数
→ □

⑧ 2.5の 逆数
→ □

⑨ $61\div\frac{8}{7}$ □ 61

⑩ $(\frac{2}{3}+\frac{8}{9})\times9=$ □

⑪ $44\div\frac{2}{3}$ □ 44

⑫ $(\frac{2}{3}+\frac{2}{5})\times15=$ □

M6-BU04 さんすう 積・商の 大きさ・計算の きまり（分数）

こたえ　M6-BU04-073

□に ＞・＜や 数を 書きましょう。（　）の ある 式は くふうして 計算しましょう。

① $53\times\frac{11}{8}$ ［ ＞ ］ 53

② $\frac{2}{9}$の 逆数

→ ［ $\frac{9}{2}$ ］

③ $65\div\frac{21}{8}$ ［ ＜ ］ 65

④ $(\frac{1}{2}+\frac{6}{7})\times14=$ ［ 19 ］

⑤ $98\times\frac{1}{9}$ ［ ＜ ］ 98

⑥ $77\times\frac{8}{5}$ ［ ＞ ］ 77

⑦ 12の 逆数

→ ［ $\frac{1}{12}$ ］

⑧ 2.5の 逆数

→ ［ $\frac{2}{5}$ ］

⑨ $61\div\frac{8}{7}$ ［ ＜ ］ 61

⑩ $(\frac{2}{3}+\frac{8}{9})\times9=$ ［ 14 ］

⑪ $44\div\frac{2}{3}$ ［ ＞ ］ 44

⑫ $(\frac{2}{3}+\frac{2}{5})\times15=$ ［ 16 ］

おうちの方へ：つぎの1まいの えらびかた（めやす）

◎	11問以上 正解で、ひとりで止まらずにできた	同じ段をもう1枚。2枚つづけて◎なら次の段へ
○	9問くらい正解、または時間がかかった・少し手伝った	同じ段をもう1枚（別の番号）
△	半分くらい、または手が何度も止まる・いやがる	1つ前の段へ。らくにできる所から始めるのが近道です

めやすの時間は参考です。はからなくてもかまいません。番号（M6-BU04-073）を入れると、同じプリントと答えをいつでも出せます。